

2 温室効果ガスの排出の抑制に関する目標

(1) 計画期間

2021年	4月	1日	～	2024年	3月	31日	(3年間)
-------	----	----	---	-------	----	-----	-------

(2) 基準年度におけるエネルギー総使用量及び温室効果ガス総排出量

区分	基準年度 (2020) 年度
エネルギー総使用量	1,228,288 G J
原油換算量	31,687 k L
事業活動に伴う温室効果ガス排出量	56,424 t-CO ₂
経済的手法を活用した温室効果ガスの排出抑制対策による排出削減量	t-CO ₂
温室効果ガス総排出量	56,424 t-CO ₂
温室効果ガス総排出量 (平準化補正後)	63,244 t-CO ₂

(3) 温室効果ガスの削減目標

区分	目標年度 (2023) 年度		
目標年度の事業活動に伴う温室効果ガス排出量	70,530 t-CO ₂		
経済的手法を活用した温室効果ガスの排出抑制対策による排出削減量	グリーン電力(熱)証書	t-CO ₂	
	オフセット・クレジット	t-CO ₂	
	国内クレジット	t-CO ₂	
	合計	0 t-CO ₂	
目標年度の温室効果ガス総排出量	70,530 t-CO ₂		
目標年度の温室効果ガス総排出量 (平準化補正後)	79,055 t-CO ₂		
選択	レ	目標削減率 (排出量ベース)	-25 %
		目標削減率 (原単位ベース)	%
目標削減率 (平準化補正ベース)			-25 %

目標削減率に関する考え方
 NTTコミュニケーションズ地球環境憲章
 ◎基本理念:NTTコミュニケーションズグループは、グローバルな規模であらゆるお客さまの利益につながる最高水準のサービスを創造し、提供するすべての過程において、地球環境保全に積極的に取り組むとともに、環境にやさしい社会の実現に貢献します。
 【NTTコミュニケーションズの環境目標2030】
 NTTComグループによる社会のCO2排出の削減貢献量をNTTComグループ自身の排出量の10倍以上とします

◎基本方針：①企業責任の遂行② 環境にやさしい社会実現に向けた活動の支援
 ③社会活動を通しての貢献 ④環境情報の公開
 ⑤ 生物多様性の保全と持続可能な利用 (生態系の保全と持続可能な利用)
 詳細は、<http://www.ntt.com/eco/data/details.html#ecoLink01>参照

その他の抑制対策

内容 ()	万t-CO ₂
府域の自社所有地以外での植林、緑化、森の保全による二酸化炭素吸収量	
目標年度における吸収量	t-CO ₂ 吸収量による削減率 %

備考 吸収量による削減率は、目標削減率において選択した排出量ベースまたは原単位ベースにより算出すること

温室効果ガスの排出に係る原単位の設定内容 (目標削減率(原単位ベース)を選択した場合のみ記入)

温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値 ()	
基準年度 (単位:)	目標年度 (単位:)
(温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値を複数設定した場合の設定方法)	

3 事業活動に係る温室効果ガスの排出及び人工排熱の抑制並びに電気の需要の平準化のための対策

(1) 推進体制

